

岐阜県立岐阜城北高等学校の生徒に防災の伝え手育成の授業

～ 高校生が小学校で防災の先生に ～

令和8年8月21日（金）、岐阜県立岐阜城北高等学校の2年生4名に、VRによる浸水疑似体験や伊勢湾台風A I 語り部との対話体験など防災の授業を行いました。

学校や岩野田まちづくり協議会と連携し、「防災インフルエンサー」を育成する取組です。

今回は、岐阜城北高校が進めている「新しいキャリア教育」として、地域の様々な機関（公共機関・企業）での就業体験を通して課題を設定し、共に探求を深める活動を行い、その結果を発表する取組を活用しています。

今後は授業を数回予定し、岐阜市立岩野田小学校の5年生を対象に高校生が先生となって、DIG（災害図上訓練）を教えることを目標にしています。本日はその第1回目でした。

今後も、「災害から大切な命を守る」ための防災教育支援に取り組んで参ります。

